

会社の概況 (平成25年 9 月30日現在)

概 要

商 号	ダイトケミックス株式会社 (英文名：Daito Chemix Corporation)
本 社 所 在 地	〒538-0031 大阪市鶴見区茨田大宮三丁目 1 番 7 号 電話 06 (6911) 9310 (代表)
設 立	昭和24年12月 2 日
資 本 金	2,901,163,150円
社 員 数	196名
主な営業品目	感光性材料、印刷材料、写真材料、 記録材料、医薬中間体、その他化成品

役 員

〈取締役〉				
代 表 取 締 役	二	宮	榮	規
取 締 役	永	松	真	一
取 締 役	根	津	欽	一 郎
取 締 役	永	田	晃	司
〈監査役〉				
常 勤 監 査 役	佐	京	豊	治
監 査 役	草	尾	光	一
監 査 役	飯	田	健	一
〈執行役員〉*				
執行役員社長	二	宮	榮	規
執行役員	永	松	真	一
執行役員	根	津	欽	一 郎
執行役員	永	田	晃	司
執行役員	山	田	基	昭
執行役員	本	田	誠	司

株主メモ

事 業 年 度	毎年 4 月 1 日から翌年 3 月31日まで
定 時 株 主 総 会	毎年 6 月開催
基 準 日	
定 時 株 主 総 会	毎年 3 月31日
期 末 配 当 金	毎年 3 月31日
中 間 配 当 金	毎年 9 月30日 そのほか必要があるときは、あらかじめ公告 して定めた日
公 告 方 法	電子公告 公告掲載アドレス http://www.daitochemix.co.jp/corp/corp/profil/profil.htm ただし、事故その他やむを得ない事由が生じたときは、日本経済新聞に掲載して行います。
株主名簿管理人および 特別口座の口座管理機関	東京都千代田区丸の内一丁目 4 番 1 号 三井住友信託銀行株式会社
株 主 名 簿 管 理 人	大阪市中央区北浜四丁目 5 番33号
事 務 取 扱 場 所	三井住友信託銀行株式会社 証券代行部
(郵 便 物 送 付 先)	〒168-0063 東京都杉並区和泉二丁目 8 番 4 号 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部
(電 話 照 会 先)	0120-782-031 (フリーダイヤル)
(インターネット ホームページアドレス)	http://www.smtb.jp/personal/agency/index.html
当社インターネット ホームページアドレス	http://www.daitochemix.co.jp
上 場 証 券 取 引 所	株式会社東京証券取引所 市場第 2 部
証 券 コ ー ド	4366

株式に関する手続き等について

お 問 い 合 わ せ 内 容	証券会社等にて株式 をお持ちの場合	特別口座の場合*
単元未満株式の買取・買増請求	お取引の証券会社等 にお問い合わせください。	三井住友信託銀行株 式会社にお問い合わせ ください。
配当金受取方法の変更		
住 所 変 更		
株 式 の 口 座 振 替		
株 式 の 相 続 手 続 き	三井住友信託銀行株式会社 証券代行部 0120-782-031 (フリーダイヤル)	
未受領の配当金の受取方法		

*株券電子化前に「ほふり」(株式会社証券保管振替機構)を利用されていなかった株主様の株式は、株主名簿管理人である三井住友信託銀行株式会社に「特別口座」を開設して記録、管理しております。



第68期 中間報告書

平成25年4月 1 日から
平成25年9月30日まで

ダイトケミックス株式会社

証券コード：4366

ごあいさつ

株主の皆様におかれましては、平素は格別のご高配を賜り厚くお礼申しあげます。

さて、当社第68期第2四半期（平成25年4月1日から平成25年9月30日まで）の事業の概況につきまして、ここに報告申しあげます。

株主の皆様におかれましては、今後とも一層のご支援ご指導を賜りますようお願い申しあげます。

平成25年12月



代表取締役

二宮 栄規

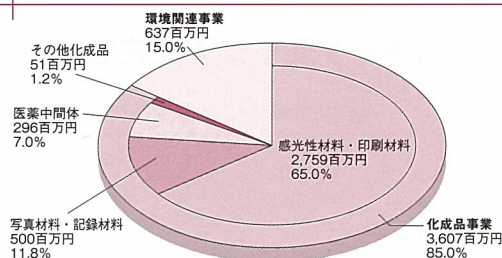
事業の概況

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、政府の経済政策や金融緩和策などを背景に、企業収益が改善し、個人消費も改善傾向が見られるなど景気は緩やかに回復しつつあります。しかしながら、依然として欧米諸国の財政問題や中国、その他新興国経済の景気下振れリスクは存在し、原油高や原材料価格の上昇も懸念されるなど、先行き不透明な状況が続いております。

このような状況の中で当社グループは、積極的な営業活動や、先端の半導体用感光性材料、フラットパネルディスプレイ周辺材料、機能性材料、プリンター用記録材料、医薬中間体の新製品開発の促進、廃棄物処理の特殊技術開発などに取り組みました。

その結果、当第2四半期連結累計期間の売上高は42億45百万円（前年同四半期比2.5%減）、経常利益は91百万円（前年同四半期は、経常損失4億51百万円）、四半期純利益は75百万円（前年同四半期は、四半期純損失5億94百万円）となりました。

売上高構成比(連結)



事業別セグメント

【化成成品事業】

当事業の売上高は、前年同四半期比1.0%減の36億7百万円となりました。

1. 感光性材料及び印刷材料

液晶用感光性材料は、需要低迷により販売数量、売上高ともに減少いたしました。半導体用感光性材料は堅調に推移いたしました。また、開発品のディスプレイ用材料の販売が増加いたしました。

この結果、感光性材料及び印刷材料の売上高は、前年同四半期比0.6%増の27億59百万円となりました。

2. 写真材料及び記録材料

モニター用液晶パネル材料の売上は、在庫調整局面を抜け、販売数量、売上高ともに増加いたしました。また、インスタントフィルム用材料は、需要が増加し、販売数量、売上高ともに増加いたしました。

この結果、写真材料及び記録材料の売上高は、前年同四半期比94.3%増の5億円となりました。

3. 医薬中間体

医薬中間体は、既存主力製品の販売数量、売上高が減少したこと、開発品の試作が減少したことにより販売数量、売上高ともに減少いたしました。

この結果、医薬中間体の売上高は、前年同四半期比38.4%減の2億96百万円となりました。

4. その他化成成品

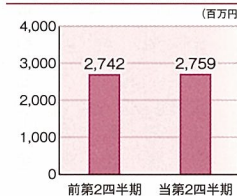
販売数量、売上高ともに減少いたしました。この結果、その他化成成品の売上高は、前年同四半期比67.9%減の51百万円となりました。

【環境関連事業】

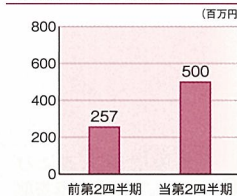
当事業の売上高は、前年同四半期比10.4%減の6億37百万円となりました。

産業廃棄物処理分野につきましては、一部主要顧客の工場稼働率が低下し、受託量、売上高ともに減少いたしました。化学品リサイクル分野につきましては、溶剤リサイクルが低調に推移し、受託量、売上高ともに減少いたしました。

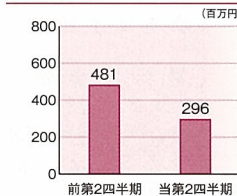
感光性材料及び印刷材料



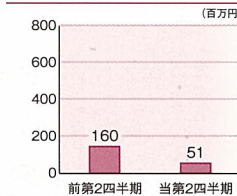
写真材料及び記録材料



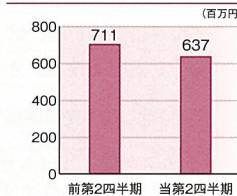
医薬中間体



その他化成成品

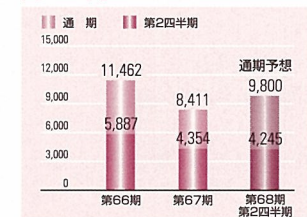


環境関連事業

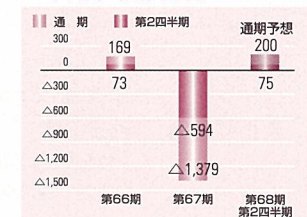


業績の推移 (連結)

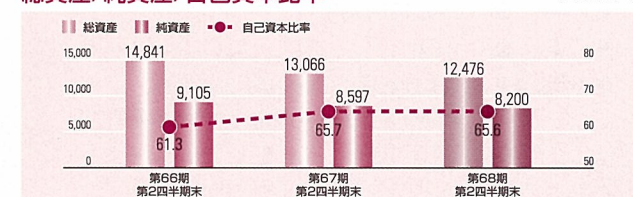
売上高



四半期(当期)純利益



総資産/純資産/自己資本比率



※当社ホームページにて決算情報等がご覧いただけます。
<http://www.daitochemix.co.jp/corp/corp/profil/profil.html>

株式の状況 (平成25年9月30日現在)

株式総数・株主数

発行可能株式総数	47,900,000株
発行済株式の総数	11,400,000株
株主数	974名

大株主 (上位10名)

株主名	持株数	持株比率
ダイソーケミックス社員持株会	523 千株	4.87 %
東京応化工業株式会社	522	4.86
日本生命保険相互会社	499	4.65
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社(信託口)	482	4.48
竹中一雄	475	4.42
富士フイルム株式会社	439	4.09
株式会社三井住友銀行	371	3.45
ダイソーケミックス取引先持株会	368	3.42
農林中央金庫	247	2.30
日本精化株式会社	201	1.87

(注) 持株比率は、発行済の普通株式の総数から自己株式650,179株を除いて計算しております。